

# ハクチョウ類に関する文献

## 日本白鳥の会

- Beebe, C.W. 1906. The Swans. Rep. N.Y. Zool. Soc., 10;159-180
- Fleming, J.H. 1908. The destruction of Whistling Swans (*Olor columbianus*) at Niabara Falls. Auk, 25;309-9.
- Kerbert, C. 1912. Eenige nededeelingen over *Cygnus cygnus* L. Ardea, 1 :87-92.
- Hartert, E. 1912-21. Die Vogel der Palaktischen Fauna. BandII.;1270-1275.
- Place, E.H. 1920. Reported nesting of the Whooper in Perthshire. Brit. Birds, 14:22.
- Job, K.H. 1915. Propagation of Wild Birds. 192-193.
- Forrest, H.E. 1922. Bewick's Swans in Cuberland and Shropshire. Brit. Birds, 15:189.
- Gordon, A. 1922. Nesting of the Whooper Swan in Scotland. Brit. Birds, 15;170.
- 黒田保吉, 1919. 京城付近における主な2鳥類のわたりについて. 鳥, 2(8):2-8.
- 上 泰治, 1919. 大分県八坂地方の鳥類. 鳥, 2(8):2-8.
- 初山徳太郎, 1919. 北海道産ハクチョウの2標本、付雁鴨類の嘴斑について. 動雑、31:290-291.
- 初山徳太郎, 1920. 北海道に渡る鳥類. 動雑、32:354-356.
- 内田清之助, 1922. 鳥学講話.
- 熊谷三郎, 1922. 宮城県若柳付近における鶺鴒・千鳥類のわたり(上). 鳥, 3(4):183-195.
- 熊谷三郎, 1923. 宮城県若柳付近における鶺鴒・千鳥類のわたり(下). 鳥, 3(5):318-319.
- Acland, C.M. 1923. Notes on Bewick's Swan in Glamorganshire. Brit. Birds, 17;63-64.
- 黒田長礼, 1925. 日本の天然記念物としての鳥類. 鳥, 4(19):269-285.
- 中村正雄, 1925. 新潟県天産誌.
- 内田清之助, 1925. 鶺鴒. 文化生活研究、292-298.
- 蜂須賀正, 1926. ヨーロッパにおける)鶺鴒の話. 鳥, 5(22):133-143.
- 黒田長礼, 1926. ワシントン州におけるトランベッターズワンの記録. 動雑、38;212-213.
- 初山徳太郎, 1927. 標本・ハクチョウ幼鳥、北硫黄島産. 鳥, 5(24):393.
- 堀 辰巳, 1928. 樺太における白鳥の去来. 理科、7-14.
- 、1928. 川口氏よりの鳥信. 鳥, 5(25):518.
- 北村栄次, 1928. 小湊の鶺鴒に関する調査事項. 鳥, 5(25):495-496.
- 川口孫治郎, 1928. 九州に現れた珍禽の生態. 動雑、40:479.
- 仁部富之助, 1928. 昭和5年、玉川に出現した鶺鴒について. 鳥獣集報、1(2):49-71
- 下村兼史, 1929. 九州産鳥類の生態写真. 動雑、40:522.
- 山階芳麿, 1928. 再び千島列島産の鳥類について. 鳥, 6(28):146-148.
- 高橋定衛, 1930. 台湾の白鳥. 動雑、42:274.
- 堀 辰巳, 1931. 樺太における白鳥の話. 鳥, 7(32):196.

- 仁部富之助、1931. ハクチョウの越冬. 鳥獣集報、7(12):310-321.
- 和田千蔵、1931. オオハクチョウの渡来. 鳥獣報告集、7(12):363.
- 斉藤源三郎、千葉県共同狩猟地の概況(二). 鳥、7(31):87-91.
- 堀 辰巳、1932. 樺太と白鳥. 鳥、7(33/34):270-277.
- 鷹司信輔、1932. 佐渡の鳥. 鳥、7(33/34):212.
- 藤田仁十郎、1933. ハクチョウの渡来. 鳥獣報告集、7(14):534.
- 黒田長礼、1933. 欧米における博物館と動物園(一). 鳥、8(36):36-63.
- 仁部富之助、1933. ハクチョウについて. 鳥獣報告集、7(14):511.
- 勝田真琴、1934. 樺太より. 野鳥、1(5):345.
- 川口孫治郎、1934. 大白鳥の渡り. 野鳥、1(6):505.
- 川口孫治郎、1934. オオハクチョウ、*Olor cygnus*の出現. 野鳥、(1):5-9.
- 川村多実二、1934. 琵琶湖に棲息する鳥獣調査. 鳥獣報告集、1(10):626-627.
- Roberts,B.B. 1934. Note on the birds of Central and Southeast Iceland with special reference to foodhabits. Ibis, 76:239-64.
- 和田千蔵、1934. 津軽海峡を通過する渡り鳥の移行運動. 野鳥、1(6):538-539.
- 森 為三、1934. 朝鮮の天然記念物について. 朝鮮、234:11-12.
- 森 為三、1934. 満州国の動物. 満州講座、3:841.
- 川口孫治郎、1934. オオハクチョウの出現(追補). 野鳥、1(8):770.
- 山階芳麿、1934. 樺太において鳥類の葱集物について. 鳥、8(39):219.
- 黒田長礼、1934. 鳥類原色大図説Vol. 2. 修教社書院. 東京B
- 熊谷三郎、1935. オオハクチョウの渡来. 鳥獣報告集、8(15/16):24.
- 三和武麿、1935. 雁行について. 野鳥、2(6):429.
- 富田競一、1935. ハクチョウの渡来. 鳥獣報告集、8(15/16):429.
- 中西悟堂、1935. 鶴・千鳥雑話. 野鳥、2(6):
- 橋本多三郎、1936. 鶴来る. 鳥獣報告集、9(17/18):48.
- 川口孫治郎、1936. オオハクチョウの去来. 鳥獣報告集、9(17/18):
- 中村幸雄、1936. ハクチョウの渡来. 鳥獣報告集、9(17/18):
- 、1936. 駿遠地方の秋における鳥の去来. 静岡猟友会報、12:12-13.
- 和田千蔵、1936. 小湊近海オオハクチョウの渡りの時期. 鳥獣報告集、9(17/18):78.
- 塚本閣治、1936. 青森県小湊白鳥. 野鳥、(12):907-908.
- 猪川 城、1937. 小湊のオオハクチョウ. 野鳥、4(9):745-751.
- 黒田長礼、1937. 岐阜県下の雁、鴨類の渡来地. 鳥、9(44):324-332.
- 清棲幸保 1937. 武蔵野の鳥. 科学動機、17(4):499.
- 岡島銀治、1937. 鹿児島県出水郡にオオハクチョウ. 鳥獣報告集、10(19/20):31.
- 大日本図書、1937. 日本の鳥類.
- 高島精一、1938. ハクチョウ3羽、浦戸港に. 野鳥、5(1):21-22.
- 和田千蔵、1938. ハクチョウの渡来と現状. 鳥獣報告集、11(21/22):10.

- 、1939. 白鳥の渡来地佐渡を天然記念物に. 国産飼鳥、46:19.
- 井上元則、1939. 北海道の鳥. 野鳥、6(1):72-73.
- 小林桂助、1939. 南千島の鳥. 野鳥、6(1):87.
- 森 為三、1939. 朝鮮の天然記念物鴨類について. 野鳥、6(1):89.
- 岡田宣一、1939. 樺太の鳥. 野鳥、9(1):72-82.
- 小柳和助、1939. 子供の新聞. 野鳥、6(3):313-316.
- 黒田長礼、1939. 雁鴨科の総論的記事. 植物及び動物、1:
- 黒田長礼、1939. 雁と鴨. 修教社書院、東京
- 小林圭助、1939. 南千島の鳥. 野鳥、6:85-93.
- 江村重雄、1940. 新潟県における顕著なる白鳥渡来地. 動雑、52(2):70.
- 江村重雄、1940. カナダガンとアメリカハクチョウに関する通信. 鳥、10(49):654-657.
- 江村重雄、1940. ナキハクチョウとその他に関する通信. 鳥、10(50):113-144.
- 犬飼哲夫、1940. 北海道における白鳥の食性. 動雑、52(2):67.
- 飯尾登幾男、1940. 鹿児島県に渡来する鵞とその保護. 野鳥、7(11):603-609.
- 喜多村鐘治、1940. 大白鳥. 全猟、5(2):18.
- 黒田長礼、1940. 天然の鵞、雁、鴨類の棲息地. 植物及び動物、4:
- 岡田宣一、1940. 白鳥. 樺太叢告(3)、3:1-6.
- 下村兼史、1940. 千葉県御嶽場付近の雁と鴨. 野鳥、7(2):91-96.
- 犬飼哲夫、1942. 北海道の白鳥. 野鳥、9(7):5-17.
- 犬飼哲夫、1943. 北の風土と動物.
- Anderson, A.A. 1944. Whooper Swans grazing. Brit. Birds, 38:37.
- Armstrong, E.A. 1947. Bird display and behaviour. Lindsay Drummond Oxford.
- 井上元則、1947. 北海道石狩平野の鳥. 生物、Suppl.、1:137-145
- Arnold, E.L. 1948. Behaviour of Whooper Swan. Brit. Birds, 41:312.
- Austin, O.L. 1948. The birds of Korea. Bull. Mus. Comp. Zool. 101:1-301.
- 黒田長礼、1948. 九州鳥信. 野鳥、13(5)
- 黒田長礼、1949. 雁、鴨類の研究. 野鳥、14(2):33-40.
- 黒田長礼、1949. 雁鴨異変. 野鳥、14(2):
- 中西悟堂、1950. 千葉県新洗に3羽の大白鳥. 野鳥、15(10):17.
- Alexander, H.G. 1952. Whooper Swan in Wigtownshire in august. Scot. Nat., 64:178.
- Dementiev, G.P. and N.A. Gladkov. 1952. The birds of the Soviet Union, Vol. 4, 276-308.
- 市川昌徳、1952. 白鳥菱喰談義. 野鳥、17(5):189.
- 新田加造、1952. 新潟県瓢湖のオオハクチョウ. 野鳥、17(2):2.
- 清棲幸保、1952. 日本鳥類図鑑. 講談社
- 山階芳麿、1952. 八丈島産コブハクチョウ. 山階鳥研報、1(1):32
- Austin, O.L., Jr. & Kuroda, N. 1953. The birds of Japan, their status and distribution. Bull. Mus. Comp. Zool. 109:279-613.

- 羽田健三、1954. 信州に置いて生け捕りされた大白鳥. 野鳥、19(1):59.
- 下山善太郎、1954. 1953年2月22日富山県泊町周辺で幼鳥1羽捕獲される. 野鳥、19(3):57.
- 村上 孟、1954. 瓢湖の白鳥について. 野鳥、19(4):166.
- ヴォロピョフ、K.A.、1954. 野鳥の生態と分布 (上). 新科学文献刊行会;54-55.
- Airey,A.F., 1955. Whooper Swans in southern Lakelsnd. Bird Study, 2 ;143-150.
- 湯浅大太郎、1955. 郡山だより. 野鳥、20(4):324.
- 山際虎二、1955. 新潟県水原町の瓢湖の大白鳥. 鳥、14(66):14-23.
- 下村兼史、1955. 荒崎の鳥. 鳥、14(66):32-35.
- 清棲幸保、1955. 野鳥撮影紀行 (1954). 鳥、14(66):49-50.
- 安部幸夫、1955. 福岡県内における珍重すべき野鳥. 福岡県教育委員会
- Church,H.F., 1956. The Mute Swan population of the Eastern Borders. Bird Study, 3:212-217.
- Gillham,M.E., 1956. Feeding habits and seasonal movements of Mute Swan on two South Devon Estuaries. Bird Study, 3:204-211.
- 石沢健夫、1956. 新潟県産鳥類について. 鳥獣集報、15(1): 2 -12.
- 三島冬嗣、1956. 伊豆大島冬期の鳥類. 鳥獣集報、15(1):44
- 永田洋平、1956. 奈落を上がる鳥と落ちる鳥. 野鳥、21(2):141-145.
- 木村新一、1956. 新潟県水原町の瓢湖い渡来の白鳥. 野鳥、21(2):151-153.
- 成沢多美也、1956. 新潟県佐潟の白鳥. 野鳥、21(3):194-200.
- 成沢多美也、1956. 瓢湖射撃米兵より白鳥の餌代寄付の件. 野鳥、21(3):200.
- 高野伸二、1956. 新潟の鳥の近況. 野鳥、21(3):
- 三上士郎、1956. 白鳥渡来消息. 野鳥、21(6):395.
- 佐藤春雄、1957. 佐渡加茂湖に大白鳥. 野鳥、22(1):54.
- 三上士郎、1957. 大湊冬景. 野鳥、22(2):95-97.
- 林 武雄、1957. 福井県のオオハクチョウ. 野鳥、22(3):172-173.
- 三上士郎、1957. 青森県の白鳥と畠山正光氏のこと. 野鳥、22(3):179-181.
- 三島冬嗣、1957. オオハクチョウを剖検して. 野鳥、22(4):234-237.
- 黒田長礼、1957. フランスをおそった異常寒波と鳥への影響について. 野鳥、22(5):261-262.
- 小林桂助、1958. 鳥類生態写真集. 北隆館.
- 永田洋平、1958. 北海道動物記. 法政大学出版局.
- 羽田健三、1958. 1950年から1957年の間に長野県下に蒐集した末記録鳥について. 鳥獣集報、16(2):179-180.
- 三上士郎、1959. 十三湖の白鳥. 野鳥、24(1):18-19.
- 三上士郎、1959. 白鳥、黒雁、海猫だより. 野鳥、24(1):50-51.
- 三上士郎、1959. 白鳥だより. 野鳥、24(3):176-177.
- 三和武磨、1959. 十三湖の白鳥について. 野鳥、24(4):218-219.
- Cqampbell, B. 1960. The Mute Swan census in England and Wales 1955-6. Bird study,

7:208-223.

- 倉成栄吉、1960. 白鳥來、川口孫治郎先生のこと. 野鳥、25(2/3):211.
- 中西悟堂、1960. 本冬の白鳥白書. 野鳥、25(4):383-399.
- 三上士郎、1960. 青森県むつ市の大湊のハクチョウ. 野鳥、25(2/3):グラビア
- 三上士郎、1960. 新潟県瓢湖、吉川老人について. 野鳥、25(4):373-379.
- 荒尾 稔、1961. 北海道根室地方の白鳥の越冬状況. 野鳥、26(2):114-117.
- Downie, W.B. 1961. Whooper Swan Investigation 1960-61. Unpublished report to Deot. of Agric. and Fish for Scotland.
- 川口ほか、1961. 茨城県牛久沼の大白鳥. 野鳥、26(2):グラビア
- 三上士郎、1961. 白鳥の十三湖禁猟区に. 野鳥、26(3):155.
- 三上士郎、1961. 新潟県水原町の吉川繁男より白鳥と白鳥人事往来. 野鳥、26(3):164-165.
- 三上士郎、1961. 茨城県牛久沼の白鳥. 野鳥、26(3):165.
- 荒尾 稔、1961. 福島県下における白鳥の渡来. 鳥獣集報、18(1):149-155.
- 大高成元、1961. 動物と私. どうぶつと動物園、13(5):2.
- 渡辺四郎・大高成元、1961. 白鳥の湖・どうぶつと動物園、13(5):17.
- 和田千蔵、1961. 白鳥の博物誌. 鳥、16(77):348-354.
- 山階芳麿、1961. 本州における1959年から60年冬の白鳥の多数渡来について. 鳥、16(77):371-372.
- 山本 弘、1961. 岩手県内における白鳥渡来記録. 鳥、16(77):372-375.
- 大浪文太郎、1961. 福島県のオオハクチョウの飛来記録. 鳥、16(77):375-377.
- 倉成栄吉、1961. 九州の白鳥. 鳥、16(77):377-380.
- 荒尾 稔、1961. 尾岱沼のオオハクチョウ. 野鳥、26(2):グラビア
- Boyd, H, and S.K. Eltringham. 1962. The Whooper Swan in Great Britain. Bird Study, 9: 217-41.
- 、1963. トビックス. 野鳥、27(3):158.
- Bernath, E.L. 1963. Observations in Southern Chile in the Southern Hemisphere autumn. Auk, 82:95-102.
- 倉成栄吉、1963. オオハクチョウの生態. 野鳥、28(1):グラビア
- 倉成栄吉、1963. やはりハクチョウだった. 野鳥、28(1):38
- 吉川繁男、1963. 異常寒波と白鳥. 野鳥、28(2):122.
- 岡 重高、1964. 秋川警告に大白鳥. 野鳥、29(1):21.
- 苫小牧市 1964. 苫小牧市の白鳥. 苫小牧市白鳥保護委員会、2.
- 玉谷 勝、1965. 北海道の白鳥の渡りについて. 野鳥、30(2):101.
- 清棲幸保、1965. 日本鳥類大図鑑第2巻. 講談社、東京
- 三上士郎、1965. 赤い白鳥. 野鳥、30(3):151-153.
- 田中完一、1965. 翁倉山のイヌワシと伊豆沼の鳥. 野鳥、30(6):372.
- 阿部 学、1966. 北海道東部の鳥. 北海道自然保護協会誌、2:26-27.
- Eltringham, S.K. 1966. The survival of Mute Swan cygnets. Bird Study, 13:204-207.

- 松木勝彦、1966. オオハクチョウ. 野鳥、31(1):グラビア
- 三上士郎、1966. ハクチョウ、オオハクチョウの嘴峰正面像による野外識別. 野鳥、31(1):15-29.
- 三上士郎、1966. 黒雁と大白鳥盛況. 野鳥、31(2):127.
- 三上士郎、1966. 大湊の白鳥報告. 野鳥、31(7):127.
- Etchecoper, R.D. and E.Hue., 1967. The birds of North Africa from the Canary Islands to the Red sea.
- 齊藤春雄、1967. 尾岱沼におけるオオハクチョウの現状と保護対策. 鳥獣行政、3(1): 2-5.
- 立花繁信、1967. 近時見聞きした宮城県産鳥類. 鳥、17(79/80):73-74.
- 小原 伸、1967. 宮城県下における白鳥の事故. 野鳥、32(4):141-142.
- 永島ミエ、1967. 長野県野尻湖の白鳥. 野鳥、32(5):161.
- 永島ミエ、1967. 茨城県内の白鳥情報. 野鳥、32(5):195-196
- 江村重雄、1967. 白鳥の餌、茶ガラについて. 野鳥、32(5):185-186.
- 竹丸勝朗・小笠原高、1967. 宮城県伊豆沼、内沼の鳥類特に冬季の水禽について. 山階鳥研報、5(1):85-91.
- 西野正義、1967. 茨城県涸沼の鳥観察記. 野鳥、32(5):173.
- 坂根 干、1967. 昆陽池にオオハクチョウ. 野鳥、32(6):211-213.
- 海老原竜男、1967. 牛久沼のオオハクチョウ. 野鳥、32(7)グラビア
- 田中完一、1967. 志津川湾と伊豆布探鳥行. 野鳥、32(7):245-247.
- 野付中学校 1967. 野付湾における白鳥群の動勢. 野付中学校発行プリント.
- 宇田川竜男、1967. 日本鳥類分布生態図説. 岩崎書店
- 阿部 学、1968. ハクチョウ類に関する知見並びに尾岱沼におけるオオハクチョウ多数斃死の実情と対策試案. 鳥、18(25):379-391.
- 黒田長礼 1968. 日本産ガン・カモ科鳥類の渡来地表Ⅰ. 鳥、18(85):392-405.
- 藤巻裕蔵、1968. ウトナイ湖の水辺の鳥—冬の調査結果—. 北海道自然保護協会会誌、4 :38-39.
- 三上士郎、1968. 3月5日現在、大湊67羽(幼鳥48羽)まもなく帰北. 野鳥、31(5)グラビア
- 小平万平、1968. 新潟県瓢湖の白鳥見聞記. 野鳥、33(7):244-247.
- Atkinson-Willes, G.L., 1969. The mid-winter distribution of wildfowl in Europe, Northern Africa and Southwest Asia 1967 and 1968. Wildfowl, 20:98-111.
- 黒田長礼 1969. 日本産ガン・カモ科鳥類の渡来地表Ⅱ. 鳥、19(86):45-63.
- 三上士郎、1969. 大湊産盛況. 野鳥、34(2):66.
- 三上士郎、1969. 全国鳥だより. 野鳥、34(8):37.
- 手塚静雄、1969. 佐賀県北山ダムの水鳥餌付け. 野鳥、34(1):9-14.
- 、1970. 「河北潟の白鳥を守る会」の発足. 野鳥、35(7):56.
- Gore, M.E.J. & Won, P.-O., 1971. The birds of Korea.
- 堀内盛一、1971. ハクチョウ類の分布. 野鳥、36(2):36-39.
- 市田則孝・竹下信雄、1971. ガン類、ツクシガモ類、ハクチョウ類全国一斉調査のまとめ. 野鳥、36(5):43-47.

- 藤田幸也、1971. 弘前地方のガン・ハクチョウの調査について. 野鳥、36(4):48.
- 堀内盛一、1971. アメリカ産ハクチョウの渡来について. 野鳥、36(5):53.
- Polivanova, N.N., 1971. ハンカ湖の鳥類. (ロシア語)
- Evans, M. and J.Kear., 1972. A jacket for holding large birds for banding. J. Wildl. Manage., 36:1266-1268.
- 藤巻裕蔵、1972. 鳥の旅、冬の道東. 北海道野鳥だより、(10):4-5.
- 黒田長礼 1972. 日本産ガン・カモ科鳥類の渡来地表追加Ⅰ. 鳥、21(91/92):289-299.
- 青木一夫、1973. 宮城県伊豆沼にアメリカコハクチョウ. 野鳥、38(10):45.
- 小川 巖、1973. オホーツク沿岸地方の鳥類. 自然生態調査報告書昭和48年度、41-45.
- 黒田長礼 1973. 日本産ガン・カモ科鳥類の渡来地表追加Ⅱ. 鳥、22(93/94):47-53.
- 藤巻裕蔵・松岡 茂、1973. ウトナイ沼の冬の水鳥類. 北海道自然保護協会会誌、(11):20-22.
- Fujimaki, Y. & Masuoka, S., 1973. The birds of Lake Utonaiko in autumn and winter. Tori 21(91/92):316-324.
- Haapanen, A., Helminen, M. & Suomalainen, H.K., 1973. The spring arrival and breeding phenology of the whooper swan, *Cygnus c.cygnus*, in Finland Finnish Game Res., 33:31-38.
- Haapanen, A., Helminen, M. & Suomalainen, H.K., 1973. Population growth and breeding biology of the whooper swan, *Cygnus c.cygnus*, in Finland in 1950-1970. Finnish Game Res., 33:39-60.
- Panov, E.N., 1973. 南ウスリーの鳥類. (ロシア語) [和訳; 極東の鳥類 5]
- Sladen, W.J.L., 1973. A continental study of whistling swans using neck collars. Wildfowl 24:8-14.
- 横田義雄・堺 博、1973. アメリカコハクチョウ (*Cygnus columbianus columbianus*) 伊豆沼に渡来. 鳥、22(93/94):69-70.
- 日本鳥学会、1974. 日本鳥類目録 改訂版 5 版. 学習研究社、東京.
- 横田義雄、1974. 眠り白鳥、白鳥カウントの疑問点. 野鳥、39(11):20-23.
- Anderson, W.L., 1975. Lead poisoning in Waterfowl at Rice Lake, Illinois. J. Wildl. Manage., 39(2):264-270.
- 小川 巖・正富宏之、1975. 水・渉禽類調査. 野鳥生息環境実態調査報告書・クッチャロ湖、35-55.
- 黒田長礼 1975. 日本産ガン・カモ科鳥類の渡来地表追加Ⅲ. 鳥、23(95/96):17-22.
- 松井 繁 1975. 白鳥の渡る道、苦心の調査で判ったクッチャロ～ウトナイ湖ルート. 月刊ダン、11月:150-157.
- 松井 繁・玉田 誠・山内 昇、1975. 野鳥、40(5):25-35.
- 横田義雄、1975. 赤い首輪のコハクチョウ. 野鳥、40(2):51.
- Polivanov, V.M., 1975. ハンカ湖の水鳥類の春の渡り (1963-1973). ソ連極東における鳥学研究、207-218. (ロシア語)

- 佐藤 哲、1975. 宮城県伊豆沼の白鳥渡来記録、1975年春. 野鳥、40(12):47.
- 、1975. 防衛庁のヘリコプターが尾岱沼に近づきハクチョウ群を脅かしたことにつき申入れ. 野鳥、40(5):54-55.
- 柿沢亮三・柿沢佳子、1975. 再渡来した瓢湖のオオハクチョウ. 山階鳥研報、8(3):38-52.
- Kisstchinski, A.A., Zlotin, R.I. & Flint, V.E. 1975. ソ連におけるナキハクチョウの繁殖. Zool. Zhur., 54:1525-1528. (ロシア語)
- 藤巻裕蔵、1975. ソ連極東南部のハクチョウ1. 釧路博物館報、(236):3-6.
- 布施国夫、1975. 琵琶湖にコクガンとコハクチョウ. 野鳥、40(12):46-47.
- 堀内盛一、1976. オオハクチョウとコハクチョウの野外識別の方法. 日本の白鳥、(3):7-8.
- 今兼四郎、1976. アメリカハクチョウ青森県小川原湖に. 野鳥、41(11):48-49.
- 木下 茂・鈴木敏郎・玉田 誠・山内 昇・松井 繁、1975. コハクを主とするハクチョウのグループの北海道における渡りのルート. 日本の白鳥、(3):14-17.
- 小川 巖・城殿 博・百武 充・竹田津実・米田政明、1976. 涛沸湖及びその周辺の鳥類相. 野鳥生息環境実態調査報告書；29-57.
- 小杉真理子、1976. 宗谷ポロ沼にコハクチョウ2700羽. 野鳥、41(11):49-50.
- 上竹二郎、1976. 阿武隈川のハクチョウの現況と課題. 日本の白鳥、(3):46-47.
- 三上士郎、1976. オオハク・コハクのくちばし正面像による野外識別私法その他の考案. 日本の白鳥、(3):9-12.
- 大森常三郎、1976. 猪苗代湖に渡来する「ハクチョウ類」の渡りに関する一考察. 日本の白鳥、(3):48-77.
- 苫小牧白鳥保護委員会、1976. ウトナイ湖白鳥渡来表. 日本の白鳥、(3):42-43.
- 内田 映、1976. 中海コハクチョウの渡来傾向について. 日本の白鳥、(3):93.
- 中西 朗、1976. 根室の半旬最低気温と瓢湖の白鳥最大羽数について. 日本の白鳥、(3):89-90.
- 猪苗代湖の白鳥を守る会、1976. 猪苗代湖における白鳥渡来に関する観察記録. 日本の白鳥、(3):78.
- 網走市立北浜小・中学校、1976. 涛沸湖の白鳥. 日本の白鳥、(3):18-41.
- 柿沢亮三・柿沢佳子、1976. 再渡来した瓢湖のオオハクチョウ. Plate17-18. 山階鳥研報、8-3;270-275.
- 門脇益市、1976. 中海の白鳥保護と環境保全. 日本の白鳥、(3):91-92.
- 北海道衛生研究所、1976. 昭和48年・49年度ハクチョウ斃死体検査成績(中間報告). 日本の白鳥、(3):44-45.
- 佐藤貞太郎、1976. 瓢湖の水質汚染とその対策. 日本の白鳥、(3):79-88.
- 日本白鳥の会、1976. 渡来ハクチョウ類の定時定点調査成績表. 日本の白鳥、(3):94-119.
- 堀内盛一、1976. 定時定点調査からみたオオハク・コハクの成幼割合. 日本の白鳥、(3):120.
- 、1976. ハクチョウ類用カラーバンド(首輪)装着の手引き. 日本の白鳥、(3):121.
- 日本白鳥の会事務局、1976. 標識白鳥とその行動. 日本の白鳥、(3):122.
- 本田 清、1976. 白鳥のヒマヤラ越え. 日本の白鳥、(3):123.



- 吉野安久、1976. 白鳥の野生のカンは失われていない. 日本の白鳥、(3):124.
- 山本良征、1976. 野生鳥獣の餌付けについて. 日本の白鳥、(3):124.
- 上竹二郎、1976. 阿武隅川のハクチョウの現況と課題. 日本の白鳥、(3):46-47.
- 大森常三郎、1976. 猪苗代湖に渡来する「ハクチョウ類」の渡りに関する一考察. 日本の白鳥、(3):48-77.
- 藤巻裕蔵、1976. ソ連極東南部のハクチョウ 2. 釧路博物館報、(242):7-8.
- 内田 映、1976. コハクチョウの食性について. しまね野鳥、9:1-8.
- 吉川吉枝、1976. ハクチョウの野外識別一特に成鳥・亜成鳥について. 日本の白鳥、(3):13.
- Cramp, S. Chief edition. 1977. Handbook of the birds of Europe, the Middle East and North Africa. Vol.1.;370-391.
- 柿澤亮三 1977. 越冬中に頭羽の伸びたオオハクチョウ. 山階鳥研報 9-3;284-285.
- 黒田長礼 1977. 日本産ガン・カモ科鳥類の飛来地表追加VI. 鳥、26(1):21-29.
- 松井 繁、1977. 日本の白鳥. 善隣、東京.
- 内田 映、1977. 中海渡来コハクチョウの渡りのルートについて. しまね野鳥. 日本の白鳥、10:1-5.
- 内田 映、1977. コハクチョウの食性について. 日本の白鳥、(4):6-13.
- 三上士郎、1977. オオハク・コハクの嘴峰像による識別私法(第2部). 日本の白鳥、(4):14-17.
- 服部 作、1977. 昭和48年・49年度ハクチョウ斃死体検査成績(中間報告)北海道立衛生研究所. 日本の白鳥、(4):18-20.
- 藤巻裕蔵、1977. ヤクーチャ地方・チュコト半島のハクチョウ類(1). 日本の白鳥、(4):21-23.
- 山内 昇、1977. ポロ湖・クッチャロ湖(1975年度). 日本の白鳥、(4):24-27.
- 山内 昇、1977. 猿骨沼・ポロ湖・クッチャロ湖(1976年度). 日本の白鳥、(4):28-35.
- 山内 昇、1977. 日本最北端のハクチョウ類. 日本の白鳥、(4):36-38.
- 玉田 誠、1977. 湧沸湖のハクチョウ類調査 網走市立北浜小中学校. 日本の白鳥、(4):39-79.
- 三浦二郎、1977. 尾岱沼におけるオオハクチョウの標識放鳥とその観察. 別海町立野付中学校. 日本の白鳥、(4):80-83.
- 田高昭二・畑山利明・津曲隆信、1977. 小川原湖沼群のハクチョウ類. 三沢高生物部. 日本の白鳥、(4):84-92.
- 畠山正光、1977. 小湊における標識着標ハクチョウ類放鳥記録. 日本の白鳥、(4):93.
- 追町白鳥愛護会、1977. 伊豆沼・内沼のハクチョウ・ガン類の観察. 日本の白鳥、(4):94-99.
- 猪苗代湖の白鳥を守る会、1977. 猪苗代湖におけるハクチョウ類の渡来調査. 日本の白鳥、(4):100-103.
- 大森常三郎、1977. コハクチョウの体型・器官・骨格等測尺図. 日本の白鳥、(4):104-105.
- 日本白鳥の会、1977. 渡来ハクチョウ類の定時定点調査成績表. 日本の白鳥、(4):106-118.
- 日本白鳥の会、1977. 傷病鳥および斃死鳥に関する調査. 日本の白鳥、(4):119-120.
- 日本白鳥の会、1977. 標識ハクチョウ類とその行動. 日本の白鳥、(4):121-126.
- 山階鳥類研究所標識研究室、1977. 白鳥首環標識調査報告. 日本の白鳥、(4):127-128.

- 、1977. ハクチョウ類の首バンド・足環のつけ方. 日本の白鳥、(4):130-131.
- 、1977. 国際鳥類保護会議アジア部会の決議について. 日本の白鳥、(4):132-137.
- 、1977. 刈田嶺神社（白鳥大明神）社史. 日本の白鳥、(4):138-141.
- 松井 繁、1977. スリムブリッジ行.. 日本の白鳥、(4):142-143.
- Barry, T.W. and J.Kear. 1978. A bibliography of the Swans.
- 蜂谷 剛、1978. 阿武隅川に渡来するハクチョウ類. 野鳥、43(2):36-38.
- 松井 繁、1978. 今シーズンの白鳥. 気象、250.
- 松井 繁、1977. 白鳥の渡りのルートを追って. どうぶつと動物園、2月；20-22.
- 三浦二郎 1978. 尾岱沼のオオハクチョウ—1976年秋～1977年春の越冬状況. 根室の自然と教育、5；28.
- 三浦二郎 1978. 続・尾岱沼のオオハクチョウ—1977年秋の渡来から1978年1月中旬までの生息状況中間報告. 根室の自然と教育、5；13.
- 山階鳥類研究所標識研究室、1978. ハクチョウ類首環標識調査. 環境庁委託調査鳥類標識調査報告書（昭48-昭52）；67-87.
- 環境庁、1978. ハクチョウ類首環標識調査. 鳥類観測ステーション運営（昭48-52）総合解析報告書；67-87.
- 内田 映、1978. 北日本経由による中海コハクチョウの渡来コース. しまね野鳥、11:1-4.
- 玉田 誠、1978. 白鳥の飛行に関する考察二・三. 日本の白鳥、(5):16-26.
- 島山正光、1978. 研究課題三つ 白鳥の食性・白鳥の白化・亜成鳥と繁殖率. 日本の白鳥、(5):27-29.
- 内田 映、1978. 北日本経由による中海コハクチョウの渡来コース. 日本の白鳥、(5):30-33.
- 大森常三郎、1978. 茎茶（茶皮）を白鳥に給与した結果と知見. 日本の白鳥、(5):34-35.
- 堀内誠一、1978. ガン・カモ科鳥類と天敵キツネとの関係. 日本の白鳥、(5):36-37.
- 三浦二郎、1978. 続・尾岱沼のオオハクチョウ. 日本の白鳥、(5):38-49.
- 加福喜一、1978. 青森県藤崎町の渡来状況. 日本の白鳥、(5):50-56.
- 呉地正行、1978. 1977年夏、伊豆沼の越冬ハクチョウ. 日本の白鳥、(5):57-58.
- 岡部白鳥愛護会、1978. 阿武隅川（福島市岡部地区）白鳥渡来状況. 日本の白鳥、(5):59-63.
- 猪苗代湖の白鳥を守る会、1978. 猪苗代湖における白鳥渡来に関する観察記録. 日本の白鳥、(5):64-63.
- 菊池昶史、1978. 古徳沼近況. 日本の白鳥、(5):69-71.
- 小茂田英彦、1978. 利根川近辺白鳥渡来・越冬記録報告書. 日本の白鳥、(5):72-81.
- 八田智昭、1978. 琵琶湖と白鳥. 日本の白鳥、(5):82-83.
- 、1978. 鳥根県における年次渡来状況. 日本の白鳥、(5):84-88.
- 門脇益市、1978. 中海意東海岸への白鳥飛去来の記録. 日本の白鳥、(5):89-98.
- 日本白鳥の会、1978. 渡来白鳥の定時定点調査表. 日本の白鳥、(5):99-130.
- 、1978. 標識放鳥記録（コハクチョウ）. 日本の白鳥、(5):131.
- 日本白鳥の会、1978. 今シーズンの標識ハクチョウ類. 日本の白鳥、(5):132-134.

- 畠山正光、1978. 小湊の白鳥とともに30年. 日本の白鳥、(5):135-136.
- 本田 清、1978. ある白鳥家族の軌跡. 日本の白鳥、(5):136-137.
- 大森常三郎、1978. お尋ねします「コハクチョウ」という名について. 日本の白鳥、(5):137-138.
- 岩田正俊、1978. 中海干拓の進行と白鳥の行方. 日本の白鳥、(5):138-139.
- 内田 映、1978. イギリス水禽協会巡り. 日本の白鳥、(5):140-144.
- 阿部敏夫、1978. 白鳥の旅の雑感. 日本の白鳥、(5):145-146.
- 日本白鳥の会、1978. 第5回日本白鳥の会総会結果報告. 日本の白鳥、(5):147-149.
- 、1979. 特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約. 日本の白鳥、(6): 2 - 5.
- 大森常三郎、1979. 白鳥の解剖図譜. 日本の白鳥、(6): 6 -37.
- 岩田正俊、1979. 自然保護（白鳥保護）と述語の統一. 日本の白鳥、(6):38-40.
- 玉田 誠、1979. 湧沸湖とオオハクチョウの飛去来ルート. 日本の白鳥、(6):41-64.
- 中西 朗、1979. ハバロフスク地方の寒気と瓢湖の最高羽数. 日本の白鳥、(6):65-70.
- 猪苗代湖の白鳥を守る会、1979. 猪苗代湖における白鳥渡来に関する記録1978-79. 日本の白鳥、(6):71-75.
- 、1979. IWRB代表者会議について. 日本の白鳥、(6):76-77.
- 、1979. ソビエトにおける日本の標識白鳥の回帰状況について. 日本の白鳥、(6):77-78.
- 日本白鳥の会、1979. 第6回渡来ハクチョウ類定時定点調査表. 日本の白鳥、(6):79-94.
- 日本白鳥の会、1979. 首輪標識ハクチョウ類観察記録. 日本の白鳥、(6):95-100.
- 内田 映、1979. イギリス水禽協会巡り(2). 日本の白鳥、(6):101-112.
- 本田 清、1979. 新潟の白鳥渡来地. 日本の白鳥、(6):113-121.
- 日本白鳥の会、1979. ラムサール条約に関する陳情書. 日本の白鳥、(6):122-124.
- 日本白鳥の会、1979. 第4回白鳥研修会. 日本の白鳥、(6):125-126.
- 日本白鳥の会、1979. 第6回日本白鳥の会総会結果報告. 日本の白鳥、(6):127-130.
- IWRB、1980. 第2回国際ハクチョウシンポジウム報告書.
- 金沢裕司・今野重郎、1980. 湧沸湖とオオハクチョウの飛去来について. 日本の白鳥、(7):27-53.
- 千葉 晃、1979. 瓢湖の水禽類と排泄量. 瓢湖の環境保全に関する総合調査報告書Ⅱ、63-74.
- 本田 清、1979. 白鳥のいる風景、文化・生態・保護. 日本放送出版協会、東京.
- 環境庁鳥獣保護課、1979. 水鳥保護とラムサール条約. 鳥獣行政、15(2): 8 -12.
- Kondratiev,A.Ya., 1979. チャウン低地の鳥類の四季の生態. 北東アジアの鳥類、95-105. (ロシア語) [和訳; 極東の鳥類8]
- ネチャエフ,V.A. (藤巻裕蔵訳)、1979. 南千島の鳥類. 日本鳥学会.
- 橋本正雄、1979. ラムサール条約批准で湿地保護ができるか. アニマ、(75)
- 藤巻裕蔵・百武 充、1979. 北海道野鳥歳時記. 日本放送協会.
- Syriechkovsky,E.V., 1979. 極地適応の観点から見たハクチョウとガンの体の大きさ. Z001.Zhur、57:738-749. (ロシア語)
- 吉川繁男、1979. ハクチョウと生きる.
- 北海道、1979. ラムサール条約登録予定湿地鳥類等生息調査報告書. 北海道、札幌.

- 野村梧郎、1979. 野鳥保護をすすめるために(1)尾袋沼のオオハクチョウによせて. 野鳥、44(1):10-13.
- 野村梧郎、1979. 野鳥保護をすすめるために(2)尾袋沼のオオハクチョウによせて. 野鳥、44(1):10-13.
- IWRB、1980. 第2回国際ハクチョウシンポジウム報告書.
- 金沢裕司・今野重郎、1980. 涛沸湖とオオハクチョウの飛去来について. 日本の白鳥、(7):27-53.
- 日本野鳥の会十勝支部、1980. 十勝の鳥、十勝地方鳥類目録.
- 三浦二郎、1980. 風蓮湖を国際保護湿原に. 日本の白鳥、(7):113-118
- 森 清志、1980. 世界の動物・分類と飼育、ガンカモ目.
- 東北大学野鳥の会、1980. 伊豆沼・内沼のハクチョウ類の羽数及び成幼比率について. 日本の白鳥、(7):55-56
- 楠原征治・石田一夫、1980. 新潟県下におけるオオハクチョウの死因に関する病理学的総括. 日本の白鳥、(7):76-82
- 、1980. Recommendations of the 26th annual executive board meeting of IWRB. 日本の白鳥、(7):2-9
- 松井 繁、1980. IWRB第26回代表者会議と白鳥と鶴のシンポジウムについての報告. 日本の白鳥、(7):10-12
- キッシンスキー、A. A., 1980. ソ連における首輪標識コハクチョウについて. 回答(山階先生あて). 日本の白鳥、(7):13-14
- 藤巻裕蔵、1980. ソ連極東南部のハクチョウ I、II. 日本の白鳥、(7):15-20
- エバンス、M. E., 1980. くちばしの型による個々のビューイック・スワンの識別法. 日本の白鳥、(7):21-26
- 畠山正光、1980. 成鳥の羽毛の変色について. 日本の白鳥、(7):54.
- 大森常三郎、1980. 日本における白鳥の人工給餌について. 日本の白鳥、(7):57-59.
- 林 俊夫、1980. 諏訪湖のコハクチョウ(その1)(その2). 日本の白鳥、(7):60-68
- 小茂田英彦、1980. 利根川のコハクチョウのこと. 日本の白鳥、(7):68.
- 楠原征治、石田一夫、鈴木俊彦、山口本治、1980. 剖検時におけるオオハクチョウの体腔部位ならびに諸臓器の計測値. 日本の白鳥、(7):69-75.
- 、1980. 首輪標識ハクチョウ類観察記録. 1978~1979. 日本の白鳥、(7):87-90.
- 、1980. 首輪標識ハクチョウ類観察記録. 1979~1980. 日本の白鳥、(7):91.
- 日本白鳥の会、1980. 第7回渡来ハクチョウ類定時定点調査一覧表. 日本の白鳥、(7):92-112.
- 内田 映、1980. イギリス水禽協会巡り(4)~. 日本の白鳥、(7):119-130、1980.
- 猪苗代湖における白鳥渡来調査に関する記録1979~1980年. 日本の白鳥、(7):84-86.
- 岩田俊夫、1980. [白鳥のいる風景] を読んで. 日本の白鳥、(7):131.
- Glushchenko, Yu. N., 1981. 沿ハンカ湖低地で繁殖する鳥類. 極東の希少鳥類、25-33.  
[和訳; ソ連極東の希少鳥類(1984)]
- 石川 勉、1981. 野鳥情報、コハクチョウ(谷津干潟). 野鳥、46(2):28.

- 猪苗代湖の白鳥を守る会、1981. 猪苗代湖における白鳥類越冬経過の概要. 日本の白鳥、(8):36-38.
- 本田 清、1981. 積雪とハクチョウの渡来数. 日本の白鳥、(8):40-45.
- 、1981. 佐潟問題に関する陳情について. 日本の白鳥、(8): 4-7.
- 、1981. 琵琶湖鳥獣保護区の更新に関する陳情とその回答. 日本の白鳥、(8): 8-3.
- 、1981. 中海の白鳥について. 日本の白鳥、(8):24-34.
- 芳賀孝行、1981. 浜頓別研修会の報告. 日本の白鳥、(8): 2-3.
- 、1981. 各地からカメラ情報. 日本の白鳥、(8):35.
- 川島正一、1981. 多々良沼のコハクチョウ. 日本の白鳥、(8):46-70.
- 林 俊夫、1981. 諏訪湖のコハクチョウ. 日本の白鳥、(8):71-76.
- 、1981. 白鳥から分離した合の子インフルエンザ. 日本の白鳥、(8):77-80.
- Tamada,M., 1981. The wild swans at Lake Tofutsu-ko, Japan. An outline of substance. 日本の白鳥、(8):81-86.
- Honda,K., 1981. Life span of whooper swan (*Cygnus cygnus cygnus*) and Jankowski's swan (*Cygnus columbianus jakowski*). 日本の白鳥、(8):87-102.
- 日本白鳥の会、1981. 渡来ハクチョウ類の定時定点調査. 日本の白鳥、(8):103-123.
- 、1981. 標識ハクチョウ観察記録. 日本の白鳥、(8):124-128.
- 内田 映、1981. イギリス水禽協会巡り (続). 日本の白鳥、(8):133-139.
- Kwon,K.C., 1981. Wintering behaviour and feeding sqans, *Cygnus* in Korea. 東亜論集.
- Kwon,K.C. & Won,P.O, 1981. Ecological studies of endangered birds and their conservetion in Korea (IV) Wintering ecology of the swan (*Cygnus*) in Korea. Bull. Korean Ass. Cons. Nat., 3:173-197.
- Lobkov,E.G., 1981. カムチャツカ半島で繁殖する希少鳥類. 極東の希少鳥類、7-12. [和訳 ; ソ連極東の希少鳥類 (1984)]
- Nechaev,V.A., 1981. サハリンで繁殖する希少鳥類. 極東の希少陸生動物、61-71. (ロシア語) [和訳 ; ソ連極東の希少鳥類 (1984)]
- Pankin,N.S., 1981. ヴェルフネ・プリアムーリエの希少鳥類. 極東の希少鳥類、116-117. (ロシア語) [和訳 ; 極東の鳥類10]
- Roslyakov,G.E., 1981. ハバロフスク地方の保護を必要とする希少鳥類. 極東の希少陸生動物、141-144. (ロシア語) [和訳 ; ソ連極東の希少鳥類 (1984)]
- Shibnev,Yu.B. & Glushchenko,Yu.N., 1981. プリモーリエの保護を必要とする希少鳥類. 極東の希少陸生動物、58-60. (ロシア語) [和訳 ; ソ連極東の希少鳥類 (1984)]
- 、1981. 佐潟問題に関する陳情について. 日本の白鳥、(8): 4-7.
- 、1981. 琵琶湖鳥獣保護区の更新に関する陳情とその回答. 日本の白鳥、(8): 8-23.
- 、1981. 中海の白鳥について. 日本の白鳥、(8):24-34.
- 、1981. 中海から白鳥が消える. 私たちの自然、(239):19.
- 、1982. 全国ハクチョウ渡来地ガイド. アニマ、(117)
- 林 俊夫、1982. 諏訪湖に飛来のコハクチョウ (*Cygnus columbianus jankowskii*) のbill pattern

- による個体識別について. 鳥, 31:1-16.
- 岩田正俊, 1982. 中海の白を憶う. 日本の白鳥, (9):49-51.
- Krechmar, A.V. & Krechmar, A.V., 1982. アナジール流域におけるコハクチョウの生態. Zool. Zhur., 61:402-410. (ロシア語)
- 笠原啓一・佐藤 哲, 1982. 伊豆沼・内沼およびその近隣地域での白鳥渡来数 (1981-1982年冬期). 日本の白鳥, (9):39-40.
- 玉田 誠・岡本義夫, 1982. オオハクチョウの渡来群の行動記録. 日本の白鳥, (9):28-33.
- 玉田 誠, 1982. 秋、湊沸湖におけるオオハクチョウ集団渡来の観察報告. 日本の白鳥, (9): 2-12.
- 玉田 誠, 1982. 湊沸湖で確認された標識オオハクチョウについて. 日本の白鳥, (9):28-33.
- 三宅 博・三宅豊恵, 1982. 1981年の年末の中海について. 日本の白鳥, (9):47-48.
- 三宅 博, 1982. 琵琶湖のコハクチョウ. 日本の白鳥, (9):47.
- 針生倭吉, 1982. 野鳥情報、アメリカコハクチョウ1 (小川原湖). 野鳥, 47(4):30.
- 庄司英文, 1982. 野鳥情報、アメリカコハクチョウ1 (伊豆沼). 野鳥, 47(7):31.
- 松井 繁, 1982. ハクチョのための自然環境確保を. アニマ, (117).
- 猪苗代湖の白鳥を守る会, 1982. 1981-82年冬期の猪苗代湖の白鳥渡来数. 日本の白鳥, (9):34-35.
- 中西 朗, 1982. 瓢湖の毎年の白鳥渡来数とハバロフスクの寒気との関係. 日本の白鳥, (9):13-14.
- 内田 映, 1982. 中海穴道湖地域でのコハクチョウの二次稲穂採餌観察記. 日本の白鳥, (9):43-46.
- 堀野善博, 1982. 琵琶湖のコハクチョウ (1981-82年冬期). 日本の白鳥, (9):39-40.
- 日本野鳥の会 宮城県支部, 1982. 宮城県におけるガン・ハクチョ類の分布と渡来数. Strix, 1: 43-55.
- Brazil, M., 1983. The breeding success and distribution of whooper swan in Japan. Strix 2: 95-103.
- Brazil, M., 1983. A case of unusual aggression by a whooper swan. Tori, 32:155.
- Kakizawa, R., 1983. Hierarchy in the family group and social behaviour in wintering *Cygnus cygnus*. Proc. Sec. Int. Swan Symp. Sapporo, pan, 210-211.
- 日本野鳥の会研究部, 1983. シギ・チドリ類及びガン・カモ・ハクチョウ類の全国一斉調査の結果について. Strix, 2:131-139.
- 国松俊英, 1983. コハクチョウの群れる干拓地. 私たちの自然, (255):16-17.
- Brazil, M., 1984. The behaviour of whooper swans (*Cygnus cygnus*) wintering in a tidal environment. Strix 3:40-49.
- Brazil, M., 1984. Winter feeding methods of the whooper swans (*Cygnus cygnus*). J. Yamashina Inst. Ornithol., 16:83-86.
- 玉田 誠, 1984. 湊沸湖の結果. 日本の白鳥, (10):66-68.
- 藤巻裕蔵, 1984. ソ連におけるハクチョウ類の分布と最近の状況. 日本の白鳥, (10):32-36.
- Iijima, Y., 1984. Stranger feeding behaviour of the whooper swan *Cygnus cygnus*. Tori, 33: 80.
- 川口雅登, 1984. 邑知潟のコハクチョウ. 日本の白鳥, (10):69-76.

Kondratiev, A. Ya, 1984.

三宅 博、1984. 琵琶湖のコハクチョウ (1982-83年). 日本の白鳥、(10):60-65.

三宅 博、1984. 1983年の中海にて. 日本の白鳥、(10):97-98.

増森彦介、1984. 若柳町追川の白鳥について. 日本の白鳥、(10):49-59.

Roslyakov, G. E., 1984. エヴォロン湖の水鳥類. 極東南部における鳥類相と生態、5-17. (ロシア語) [和訳; 極東の鳥類11]

玉田 誠、1984. 湊沸湖の結果. 日本の白鳥、(10):66-68.

林 俊夫、1984. 諏訪湖のコハクチョウ (その5). 日本の白鳥、(10): 2-10.

玉田 誠、1984. 標識鳥に関する二・三のとりまとめと考察. 日本の白鳥、(10):11-31.

玉田 誠、1984. 白鳥の繁殖に関する一つの試算. 日本の白鳥、(10):37-45.

——、1984. ソ連におけるハクチョウ類の生態・渡り・保護に関する全ソ協議会. 日本の白鳥、(10):46-47.

——、1984. ソ連邦のハクチョウについて. 日本の白鳥、(10):77-80.

本田 清、1984. 韓国のハクチョウ見聞記. 日本の白鳥、(10):81-86.

玉田 誠、1984. 標識鳥の人相書きについて. 日本の白鳥、(10):84-93.

益森彦介、1984. 自然の破壊・減反・鳥害そして補償に思う. 日本の白鳥、(10):94-96.

玉田 誠、1984. 白鳥に対する給餌飼料について. 日本の白鳥、(10):99-101.

日本白鳥の会、1984. 第10回ハクチョウ類定時定点調査結果. 日本の白鳥、(10):102-135.

日本白鳥の会、1984. 標識白鳥の記録. 日本の白鳥、(10):136-143.

伊豆沼管理協議会、1985. 伊豆沼・内沼ラムサール条約指定登録記念誌.

今野重郎・岡本俊一・玉田 誠、1985. Observation records in Lake Tofutsu and town Teshikaga. 日本の白鳥、(11):61.

今野重郎・玉田 誠、1985. 北海道東部地域での白鳥調査. 日本の白鳥、(11):44-52.

今野重郎・岡本俊一・玉田 誠、1985. 屈斜路湖、釧路川の白鳥調査録 (1983年期). 日本の白鳥、(11):53.

風間辰夫、1985. 新潟県の豪雪によるハクチョウ類とフクロウ類の大量斃死について. 応用鳥学集報、(5):95-97.

日下部正幸・新田 令・今野重郎・岡本俊一・玉田 誠、1985. 湊沸湖における標識オオハクチョウの調査結果、1983年. 日本の白鳥、(11):54-55.

権奇 政、1985. 韓国におけるハクチョウ類 *Cygnus* の越冬行動と食性調査. 日本の白鳥、(11): 2-23.

Krechmar, A. V., 1984. アナジール川流域におけるオオハクチョウの生態. 日本の白鳥、(11):24-30.

山崎安紀、1985. 有珠湾と長流川の観察記録. 日本の白鳥、(11):31-43.

大森常三郎、1985. 随筆 生きる、生かす. 日本の白鳥、(11):62.

日本白鳥の会、1985. 第11回ハクチョウ類定時定点調査結果. 日本の白鳥、(11):63-79.

日本白鳥の会、1985. 標識白鳥の記録. 日本の白鳥、(11):80-91.

藤巻裕蔵、1985. オオハクチョウの生態. 採集と飼育、47(2):522-525.

- 堀野善博、1985. 琵琶湖西北部で観察したコハクチョウの報告. 日本の白鳥、(11):58-60.
- 今野重郎・岡本俊一・玉田 誠、1986. 湊沸湖周辺部における“はみ出し白鳥”について  
猪代湖の白鳥を守る会、1986. 85-86年猪苗代湖における白鳥の越冬の状況の概要. 日本の白鳥、  
(12):33-38.
- 今野重郎・岡本俊一・玉田 誠、1986. 1984・1985年期白鳥調査概報. 日本の白鳥、(12):17-32.
- 今野重郎、1986. 斜里川河口付近の白鳥について. 日本の白鳥、(12):39-40.
- 堺 博、1986. 日本白鳥の会を考える. 日本の白鳥、(12):41-42.
- 日本白鳥の会、1986. 第1~11回ハクチョウ類定時定点調査結果のまとめ~オオハクチョウとコハク  
チョウのカウント結果を中心に~. 日本の白鳥、(12):43-56.
- 日本白鳥の会、1986. 第12回ハクチョウ類定時定点調査結果. 日本の白鳥、(12):57-97.
- 阿部 武、1986. 福島県の白鳥渡来地. 日本の白鳥、(13):42-46.
- Kohler,D., 1986. Hockerschwane (*Cygnus olor*) als Eirauber Beitr. Vogelkd., 32:327-344.
- Lobkov,E.G., 1986. カムチャツカで繁殖する鳥類. (ロシア語) [和訳; 極東の鳥類 2、3]
- 玉田 誠、1987. 湊沸湖の白鳥. 日本の白鳥、(13):12-41.
- 更科智司・岡本俊一、1987. 尾岱沼における標識オオハクチョウの確認報告について. 日本の白鳥、  
(13):54-57.
- 大森常三郎、1987. 白い鳥、ハクチョウとともに48年.
- 藤巻裕蔵、1987. コハクチョウに関する日ソ共同研究. 日本の白鳥、(13):62-63.
- Kondratyev,Y.Ya., 1987. チュコト西部におけるコハクチョウの繁殖生態. 日本の白鳥、(13): 2-10.
- 今野重郎・玉田 誠、1987. 1986年期の白鳥調査報告. 日本の白鳥、(13):47-52.
- 近藤末子、1987. 斜里川-斜里橋付近の白鳥. 日本の白鳥、(13):53.
- 沢田雪野、1987. 岩手県北上市相去町新堤で (Trumpeter swan) を初認. 日本の白鳥、(13):58-59.
- 海老原昭、1987. ハクチョウの交尾について. 日本の白鳥、(13):60-61.
- Andrusenko,N.N., 1987. ツェルノゴラドスク州におけるハクチョウ類の生態と生息数. ソ連にお  
けるハクチョウ類の生態と渡り、107-109. (ロシア語) .
- Ardamatskaya,T.B., 1987. 黒海沿岸北部におけるコブハクチョウの生息数と生息状況の動態. ソ  
連におけるハクチョウ類の生態と渡り、64-66. (ロシア語) .
- Aueev,E.M. & Grachev,V.A., 1987. アラコル溪谷の水域におけるハクチョウ類. ソ連におけ  
るハクチョウ類の生態と渡り、140-141. (ロシア語) .
- Aueev,E.M., Khrokov,V.V. & Berezovsky,V.G., 1987. ツルガヤ川下流域におけるハクチョウ  
類の渡り. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、116-121. (ロシア語) .
- Bianki,V.V. & Shytova,E.V., 1987. ソ連ヨーロッパ地方北部におけるハクチョウ類の分布と生  
息数. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、20-28. (ロシア語) .
- Bragin,A.B., 1987. ラブランド自然保護区におけるオオハクチョウの保護と繁殖. ソ連における  
ハクチョウ類の生態と渡り、142-143. (ロシア語) .
- Braude,M.I., 1987. ウラル州におけるコブハクチョウの生息数と分布. ソ連におけるハクチョウ  
類の生態と渡り、122-123. (ロシア語) .



- Brazil, M., 1987. A record of mute swan *Cygnus olor* from eastern Hokkaido. Jap. J. Ornithol., 36:100.
- Debelo, P.V., & Sarsengazieva, K.S., 1987. カザフスタン北部の森林ステップにおけるオオハクチョウとコブハクチョウの渡り、生息数、分布。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、104-107. (ロシア語)。
- Fedorov, E.G. & Khodkov, G.I., 1987. バラビヤ (西シベリア) の水域におけるオオハクチョウ。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、100-102. (ロシア語)。
- 藤巻裕蔵、1987. コハクチョウに関する日ソ共同研究。日本の白鳥、(13):62-63.
- 藤巻裕蔵・橋本正雄、1987. 十勝と釧路の野鳥、十勝・釧路地方鳥類目録。
- Gordienko, N.S., 1987. ナウルズムスク自然保護区の湖沼におけるハクチョウ類の渡りと繁殖。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、110-112. (ロシア語)。
- Gorelov, M.S., Gorshkov, Yu.A., Emelin, G.A. & E.V.Prokhorov, 1987. クイブィシエフ州におけるハクチョウ類の繁殖。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、131-132. (ロシア語)。
- Kalyakin, V.N. & Vinogradov, V.G., 1987. ヤマル南部におけるハクチョウ類。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、95-97. (ロシア語)。
- Kalyakin, V.N., 1987. ユゴルスク半島北西部とヴァイガチ島のハクチョウ類。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、90-93. (ロシア語)。
- Karavaev, A.A., 1987. カスピ海南東岸におけるハクチョウ類お越冬。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、124-126. (ロシア語)。
- Kondrachev, A.Ya. & Kishchinsky, A.A., 1987. チュコト半島西部におけるコハクチョウの標識。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、141-142. (ロシア語)。
- Korzyukov, A.I., 1987. オデッサ州南西部におけるコブハクチョウの生態と季節移動の特徴。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、44-46. (ロシア語)。
- Koshelev, A.I., 1987. バラビヤ南部 (西シベリア) におけるコブハクチョウの生態。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、102-104. (ロシア語)。
- Kostin, Yu.V., 1987. 黒海北部におけるコブハクチョウのカラー標識の結果。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、61-64. (ロシア語)。
- Krivenko, V.G., Molochaev, A.V., Azarov, V.I., Borshchevsky, V.G. & Martyshin, T.N., 1987. ヤマル-ネネツ自治区におけるオオハクチョウの分布と生息数。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、94-95. (ロシア語)。
- Krivenko, V.G., & Krivosov, G.A., 1987. ヴォルガ川デルタにおけるコブハクチョウ個体群の12年間の研究。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、34-43. (ロシア語)。
- Krivosov, G.A., 1987. ソ連におけるコブハクチョウ。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、5-10. (ロシア語)。
- Krivosov, G.A., 1987. ヴォルガ川デルタにおけるオオハクチョウの標識とカラー標識の結果。ソ連におけるコブハクチョウ。ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、56-61. (ロシア語)。
- Labutin, Yu.V., Degtyarev, A.G., Pozdnyakov, V.I., & Germogenov, N.I., 1987. ヤクーチヤに

- おけるハクチョウ類の渡りと生息数. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、132-134. (ロシア語).
- Lipsberg, Yu.K., 1987. ラトビアにおけるコブハクチョウの首環標識の観察方法と結果. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、51-54. (ロシア語).
- Lipsberg, Yu.K., Nedzinskas, V.S., & Renno, O.Ya., 1987. 沿バルト諸国の繁殖地におけるコブハクチョウの生息数と分布. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、28-30. (ロシア語).
- Lobkov, E.G., 1987. カムチャツカにおけるオオハクチョウの繁殖、渡り、越冬. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、85-89. (ロシア語).
- Lysenko, V.I., 1987. プリアゾビエ北部におけるハクチョウ類の生息数変動と生態の特徴. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、66-68. (ロシア語).
- Mineev, Yu.N., 1987. ソ連ヨーロッパ地方北東部におけるハクチョウ類の生態、生息数、保護. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、17-20. (ロシア語).
- Nedzinskas, V.S., 1987. リトビヤにおけるコブハクチョウのカラー標識の試み. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、54-56. (ロシア語).
- 大森常三郎, 1987. 白い鳥、ハクチョウとともに48年.
- Paakspuu, V.M. & Kastepyl'd, T.A., 1987. エストニア共和国におけるコブハクチョウのカラー標識の結果. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、46-51. (ロシア語).
- Perfil'ev, V.I., 1987. ヤクーチャ北部におけるオオハクチョウとコハクチョウ. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、134-136. (ロシア語).
- Pishvanov, Yu.V., 1987. ダゲスタンにおけるコブハクチョウの繁殖と越冬. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、74-77. (ロシア語).
- Roslyakov, G.E., 1987. プリアムールエとシャンタル諸島のハクチョウ類. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、136-138. (ロシア語).
- Rusanov, G.M., 1987. カスピ海北岸におけるオオハクチョウの越冬地の状況と役割. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、69-73. (ロシア語).
- 更科智司・岡本俊一, 1987. 尾岱沼における標識オオハクチョウの確認報告について. 日本の白鳥, (13):54-57.
- Shchdilov, Yu.M. & Orlov, V.A., 1987. ネネツ自治区北部における繁殖期のハクチョウ類の生息数、分布、生態. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、N77-84. (ロシア語).
- Skokova, N.N. & Vinogradov, V.G., 1987. ソ連における水系とハクチョウ類の保護におけるその役割. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、10-16. (ロシア語).
- 玉田 誠, 1987. 涛沸湖の白鳥. 日本の白鳥, (13):12-41.
- Valyus, M.I. & Gaigalene, D.A., 1987. ミャチャリヤイスク禁猟区(リトワニア共和国)のコブハクチョウ. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、31-34. (ロシア語).
- Varshavsky, S.N., Varshavsky, B.S., Garbuzov, V.K. & Shilov, M.N., 1987. プリアラリエ北部におけるコブハクチョウの分布と生息数の最近の変化. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、112-116. (ロシア語).

- Vinokurov, A. A., 1987. タイミルのコハクチョウ. ソ連におけるハクチョウ類の生態と渡り、138-139. (ロシア語).
- 加藤喜七、1988. ウトナイ湖の標識ハクチョウ. 日本の白鳥、(14):2-67.
- 三上士郎、1988. コハクチョウの嘴峰について. 日本の白鳥、(14):68-80.
- Krechmar, A. V. 1988. 分布域最北部におけるオオハクチョウの抱卵生態. 日本の白鳥、(14):81-90.
- 松井 繁、1988. 先シーズン国内で観察されたアメリカコハクチョウについて. 日本の白鳥、(14):91-93.
- 八木 博、1988. 高野池のアメリカコハクチョウについて. 日本の白鳥、(14):94-96.
- 杉沢拓男、1988. 釧路湿原達古武沼にオオハクチョウ. 日本の白鳥、(14):97-101.
- 谷口明郎、1988. 第2回伊豆沼セミナーに参加して～コハクチョウの故郷チャウン湾を訪ねて～. 日本の白鳥、(14):102-106.
- 日本白鳥の会、1988. 第13回ハクチョウ類定時定点調査結果. 日本の白鳥、(14):107-136.
- 阿部 武、1989. コハクチョウの行動と情報伝達. 日本の白鳥、(15):2-20.
- 阿部 武、1989. コハクチョウの幼鳥割合の推定. 日本の白鳥、(15):21-28.
- Kondratiev, A. Ya. 1989. コハクチョウの渡りと日本における越冬. 日本の白鳥、(15):29-39.
- 太田達也、1989. 北上川のアメリカコハクチョウについて. 日本の白鳥、(15):40-45.
- 増森彦介、1989. 宮城県迫川の白鳥. 日本の白鳥、(15):46-50.
- 両角保雄、1989. 諏訪湖に初めて標識鳥が飛来した日. 日本の白鳥、(15):51-52.
- 澤田雪野、1989. 盛岡北上川の白鳥について. 日本の白鳥、(15):53.
- 長谷川博、1989. コハクチョウに故郷チャウン湾を訪れて. 日本の白鳥、(15):154.
- 藤巻裕蔵、1989. ナベヅルの繁殖地について. 日本の白鳥、(15):55.
- 堺 博、1989. [オオハクチョウのヒナ] の写真. 日本の白鳥、(15):56.
- 日本白鳥の会、1989. 第16回ハクチョウ類定時定点調査結果 (1988-1989). 日本の白鳥、(15):57-88.
- 日本白鳥の会、1989. 第17回日本白鳥の会総会、結果報告. 日本の白鳥、(15):89-90.
- 藤巻裕蔵、1990. 日ソの渡り鳥、ソビエト研究、(3):77-89.
- Labutin, Yu. V. & Germogenov, N. I. 1990. ヤクーチャの鳥類—鳥相と分布の現状— (ロシア語)  
[和訳; 極東の鳥類 8]
- 村瀬正夫、1990. アメリカコハクチョウとコハクチョウに雑種の嘴峰の黄色班について. 日本の白鳥、(16):12-19.
- 伊豆沼・内沼環境保全学術調査委員会、1990. ハクチョウ類と植物の相互作用について (伊豆沼・内沼環境保全学術調査報告書). 日本の白鳥、(16):20-32.
- Ostapenko, V. A. 1990. サハリンとその周辺地域のハクチョウ. 日本の白鳥、(16):33-35.
- Lobkov, E. G. 1990. カムチャツカにおけるオオハクチョウの繁殖・渡り・越冬. 日本の白鳥、(16):36-39.
- 内田 映、1990. 極北の白鳥を探る. 日本の白鳥、(16):40-45.
- 加藤喜七、1990. 1987～1989年における標識ヒシクイの観察記録の集計結果. 日本の白鳥、(16):46.
- 村瀬美江、1990. アメリカコハクチョウとコハクチョウのつがいおよび家族群の連続越冬記録、第

I 報. Strix9:213-217.

- Ravkin, Yu.S., 1990. Number and distribution of mute swans *Cygnus olor*, Bewick's swans, *C.bewickii*, and whooper swans, *C.cygnus* in the West Siberia plain. Wildfowl, Suppl., (1):68-72.
- Rees, E.C., 1990. Bewick's swans: their feeding ecology and coexistence with other grazing anatidae. J. Appl. Ecol., 27:939-951.
- Gusakov, E.S., 1991. ペンジナ・パラポル谷のオオハクチョウの生息数. 日本の白鳥, (17):14-16.
- 藤巻裕蔵, 1991. オオハクチョウ標識調査の成果. 遺伝, 45(4): 7-8.
- 藤巻裕蔵, 1991. クロノッキー生物圏保護区のオオハクチョウ. 日本の白鳥, (14): 8-9.
- Gusakov, E.S., 1991. ペンジナ・パラポル谷のオオハクチョウの生息数. 日本の白鳥, (17):14-16.
- 日本白鳥の会, 1991. 第18回ハクチョウ類定時定点調査結果 (1991-91). 日本の白鳥, (17):26-57.
- 阿部 学, 1991. 水禽類の鉛中毒ワークショップ. 日本の白鳥, (17): 2-4.
- 星子廉彰, 1991. 水鳥の鉛中毒の実態及び鉛散弾と鋼鉄散弾について. 日本の白鳥, (17): 5-7.
- 柴崎 徹, 1991. マコモと水鳥. 日本の白鳥, (17):10-13.
- 松井 繁, 1991. 訪朝印象記. 日本の白鳥, (17):17-18.
- 鈴木善行, 1991. 高野池の白鳥の記録 平成2年10月~3年4月. 日本の白鳥, (17):19-25.
- 藤巻裕蔵, 1991. オオハクチョウ標識調査の成果. 遺伝, . 45(4): 7-8.
- 村瀬美江, 1991. アメリカコハクチョウとコハクチョウのつがいおよび家族群の連続越冬記録、第II 報. Strix10:274-279.
- 日本白鳥の会, 1991. 第18回ハクチョウ類定時定点調査結果 (1991-91). 日本の白鳥, (17):26-57.
- Poyarkov, N.D. & Babenko, B.G., 1991. ニジネ・プリアムーリエの大湖沼のガンカモ類. 鳥類学, 25:110-115. (ロシア語) [和訳; 極東の鳥類10]
- 藤巻裕蔵, 1992. 四季の野鳥, 143. コハクチョウ. 遺伝, 46(3):60.
- 村瀬美江, 1992. アメリカコハクチョウとコハクチョウのつがいおよび家族群の連続越冬記録、第III 報. Strix11:245-251.
- 村瀬正夫, 1993. 日本初飛来 of ナキハクチョウ. 日鳥学誌, 40:51-55.
- 村瀬美江, 1993. アメリカコハクチョウとコハクチョウのつがいおよび家族群の連続越冬記録、第IV 報. Strix12:115-119.
- ネチャエフ, V.A・藤巻裕蔵, 1994. 南千島鳥類目録. 北海道図書刊行会.
- 志村英雄, 1995. 鳥の文化誌案内5、白鳥は死者を彼岸に運ぶ乗り物. バーダー, 9(2):60-62.